

令和2年度に当センターを会場として開催された最近の出来事について紹介します。

- [小学校の社会科見学\(市原乳牛研究所\)](#)
- [千葉県鶏卵品質改善共進会](#)
- [農業高校生の実験実習](#)

小学校の社会科見学(市原乳牛研究所)

- 市原乳牛研究所(千葉県乳牛育成牧場)では、毎年春と秋に市原市内の小学校3年生の社会科見学を受け入れている
 - 令和2年度は秋のみ受け入れ、見学者数は552名(10校)であった
 - 見学時間は1時間半程度で、各小学校と事前に日程調整を行った上で実施した
- 牧場の仕事(受託業務と試験研究)や牛に関する説明を行いました。また、牧場の一番高い所にある展望台まで歩いて上り、牧場の全景と房総の山並みを眺めながら、草地(採草地・放牧地)や放牧牛の様子を観察してもらいました。



千葉県鶏卵品質改善共進会

- 開催日: 令和2年10月14日
- 主催: 千葉県農業協会養鶏部会
- 出品点数: 126点

毎年、センターを会場として開催され、審査委員長はセンター長が務めています。

審査員による外観審査と機械測定値の合計点で総合順位を決めました。外観審査は、10個の卵を用いて、形状や色、大きさの揃いや清潔度について審査しました。また機械測定では、卵の鮮度を示すハウユニット値、卵黄の色、卵の殻の厚さや強度等について測定しました。

今年度も県内各地の養鶏農家から優れた鶏卵が多数出品されました。受賞された皆様おめでとうございます。



農業高校生の体験実習

- 開催日:令和2年8月6日、7日
- 県立旭農業高校と当センターとの連携事業
- 旭農業高校畜産科1年生32名

旭農業高校畜産科の生徒が、乳牛肉牛、養豚養鶏、飼料作物の3コースで作業体験、見学を行いました。

乳牛肉牛では子牛の発育測定や鼻紋採取、搾乳疑似体験などを行い、養豚養鶏では養豚に関する講義やヒナへのワクチン接種、卵質検査などを行い、飼料作物では圃場調査実習や農作業機械の操作実習を行いました。

非常に暑い中での実習となりましたが、生徒の皆さんは一生懸命真剣に取り組んでいました。

発育測定、搾乳疑似体験



ヒナへのワクチン接種



圃場調査実習、農業機械操作実習

